

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1393
施設名	船堀ちとせ保育園
施設所在地	東京都江戸川区船堀5-3-10
法人名	社会福祉法人ちとせ交友会

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

色

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

・水遊びをする際に、色水(赤、青、黄色、白色)を出すととても興味を持ち、色を混ぜることによって色が変化することに驚き自分たちで考えながら遊ぶ姿があったため。

・子どもの気づきを深めたいため。

## 2. 活動スケジュール

7月…食紅を使った色水遊び

8月、9月…食紅の3原色を使って色の変化を見る。濃淡の変化。

1月…クレヨンを使って色を混ぜてみる

3月…絵の具を使った色を作ろう

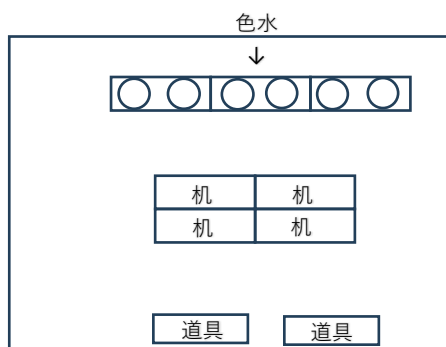
## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

【素材や道具】

・食紅、クレヨン、絵の具・電子黒板・絵本・透明のコップ・プラスチックの軽量スプーン・筆・画用紙

【環境設定】 庭



#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

- ・三原色の絵本を電子黒板で見る。
- ・色が水に溶けていく様子を電子黒板にてみんなで観察しその様子を発表する。
- ・三原色の色水を合わせた色の変化に気づく。
- ・自分で混ぜて作った色水を色の濃い順番に並べたりと、色と色の変化に気づく。
- ・クレヨンや絵の具を使って色を混ぜる。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・三原色の色水を使ってこんな色ができたよと教えてくれた。保育者がどんなふうにしたのか聞くと作り方や量を細かく教えていた。
- ・濃淡を作るにはどうしたらいいのか、自分で考えたりお友だちが作った色水と合わせながら話をする姿が見られた。

活動の様子が分かる写真 2枚以上を貼付してください。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

- ・色について興味があり、色水や絵の具、クレヨンを使って自分で考えて遊んでいる姿を見て考えることの重要性が見えた。また、子どもたちが行ったものを保育者が認めることで探究する意欲を持つことを知った。
- ・素材が変わることで、色がどんなふうにならっていくのか知ることで集中して遊ぶ姿が見られた。
- ・作った色水に光が差すと、床に映し出される色を見て同じ色なのか違うのか子どもたちや保育者と話すこともあった。子どもの気づきをしっかり受け止めて遊びが広がるように保育者は手だてが必要になると知る。